



コブヒトデ（アカヒトデ目コブヒトデ科） *Protoreaster nodosus*

大きさ：長さ 20cm。

特徴： 体は硬く、腕は5本。体の表面に角状のコブがある。体色はさまざま。砂地に生息する。

分布： 奄美・沖縄・小笠原諸島以南：インド洋・西太平洋。

ヒトデの仲間は棘皮（きょくひ）動物に属するが、この棘皮動物にはウニやナマコなども含まれる。

上部右側の写真は、ニセクロナマコであるが、礁池や干潟で良く観察できる。

ナマコは、手でつかんだりして驚かすと、キュービエ器官（内臓）を出して、外敵から身を防ぐ行動をとる。